

## 平成20年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要について

宇都宮市立豊郷南小学校

家庭や地域から「信頼される学校」であるためには、「開かれた学校づくり」を推進し、学校の状況や児童の実態を保護者や地域の方々に十分御理解いただく必要があります。このような取組を通して、家庭や地域と一体となって児童を育てることが大切であると考えています。

こうした考えから、平成20年度「全国学力・学習状況調査」における本校児童の学力や学習状況の概要について、以下のとおり公表します。

また、調査結果は、学習指導の工夫・改善に役立てることが大切ですので、調査結果の分析、指導の改善策などを併せて掲載します。

### I 調査の概要

#### 1 目的

- ア 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- イ 各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ウ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

#### 2 調査期日

平成20年4月22日（火）

#### 3 調査対象

第6学年

#### 4 本校の参加状況

① 国語A	97	人	国語B	97	人
② 算数A	97	人	算数B	97	人

#### 5 留意事項

- (1) 本調査は、対象となる学年が限られており、実施教科が国語、算数の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものでないことなどから、本調査の結果については、児童が身に付けるべき学力の特定の一部であることに留意することが必要となる。
- (2) 本校の傾向等を分かりやすく示すために分類・区分別の平均正答率などを公表した。
- (3) 平均正答率の数値は調査結果のすべてを表すものではないため、「全体的な傾向」、「分類・区分別の傾向と課題」、「指導改善のポイント」などの分析を併せて記載した。

## II 調査結果の概要

### 1 国語

#### 全体的な傾向

- ・ 国語A（知識）の平均正答率は、全国平均よりやや高い。
- ・ 国語B（活用）の平均正答率は、全国平均よりやや高い。

#### <分類・区分別集計結果>

##### 【国語A】

分類	区分	対象設問数	平均正答率（%）		
			本校	宇都宮市	全国
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	2	85.1	78.0	76.1
	書くこと	4	55.7	54.0	53.3
	読むこと	2	46.9	47.0	44.5
	言語事項	15	65.3	65.6	65.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	3	71.5	68.1	66.8
	話す・聞く能力	2	85.1	78.0	76.1
	書く能力	3	52.2	54.0	53.3
	読む能力	2	46.9	47.0	44.5
	言語についての知識・理解・技能	12	67.0	67.5	67.5
問題形式	選択式	5	59.6	56.7	55.7
	短答式	13	69.5	69.6	69.2
	記述式	0			

##### 【国語B】

分類	区分	対象設問数	平均正答率（%）		
			本校	宇都宮市	全国
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	2	79.4	75.2	73.0
	書くこと	8	52.7	51.3	49.1
	読むこと	8	49.7	49.4	48.3
	言語事項	0			
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	6	52.7	52.0	49.6
	話す・聞く能力	2	79.4	75.2	73.0
	書く能力	4	45.6	43.6	42.2
	読む能力	6	48.8	49.6	48.6
	言語についての知識・理解・技能	0			
問題形式	選択式	2	52.6	48.9	47.5
	短答式	5	52.6	51.5	51.0
	記述式	5	53.2	53.5	51.3

※ 1つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

## 2 算数

### 全体的な傾向

- ・ 算数A（知識）の平均正答率は、全国平均よりやや低い。
- ・ 算数B（活用）の平均正答率は、全国平均よりやや低い。

### <分類・区分別集計結果>

#### 【算数A】

分類	区分	対象設問数	平均正答率 (%)		
			本校	宇都宮市	全国
学習指導要領の領域	数と計算	10	71.6	77.7	76.8
	量と測定	3	53.6	57.9	56.2
	図形	3	69.4	72.6	72.7
	数量関係	3	70.8	72.8	72.4
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0			
	数学的な考え方	0			
	数量や図形についての表現・処理	7	80.6	83.4	82.1
	数量や図形についての知識・理解	12	61.2	67.0	66.4
問題形式	選択式	5	53.2	58.0	57.5
	短答式	14	73.3	78.4	77.4
	記述式	0			

#### 【算数B】

分類	区分	対象設問数	平均正答率 (%)		
			本校	宇都宮市	全国
学習指導要領の領域	数と計算	3	71.1	66.2	65.2
	量と測定	3	51.5	56.1	53.3
	図形	4	60.6	63.9	61.2
	数量関係	7	45.2	46.7	44.9
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0			
	数学的な考え方	9	43.3	44.2	42.1
	数量や図形についての表現・処理	4	74.5	74.6	73.0
	数量や図形についての知識・理解	0			
問題形式	選択式	5	63.7	63.9	62.1
	短答式	3	73.5	75.7	74.0
	記述式	5	29.7	30.0	27.7

※ 1つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

### 3 児童質問紙調査

●…課題があるもの

#### 《傾向》

- 「学校に持っていくものを、前日か、その日の朝に確かめていますか。」の質問では、本校が68.0%で全国平均の63.8%よりやや高い。
- 「家の人と普段（月～金曜日）、夕食を一緒に食べていますか。」の質問では、本校が54.6%で全国平均42.1%より高い。
- 「家で学校の宿題をしていますか。」の質問では、本校が87.6%で全国平均83.5%よりやや高い。
- 「学校の決まりを守っていますか。」の質問では、本校が36.1%で全国平均31.6%よりやや高い。
- 「朝食を毎朝食べていますか。」の質問では、本校が83.5%で全国平均87.1%よりやや低いので、食育指導の一層の充実を図っていきたい。
- 「テストで間違えた問題をについて、間違えたところを後で勉強していますか。」の質問では、本校が18.6%で全国平均の23.6%よりやや低いため、見直しや復習にも力を入れて指導を重ねていきたい。